

3年生に女子の転入生がありました。
403人目の西中の仲間です！
よろしく！



富士見市立西中学校 学校だより 7月号 #5 (いよいよ暑さ全開!)

みずほの丘の希望

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-14-6 TEL/049-252-4145 FAX/049-255-0233

令和6年7月1日
第5号
生徒数/403名
文責/堀川博基

運動部は
もちろん、
文化部も、
生徒会も、
応援団長も…
西中全生徒
がエールを
送った壮行
会にて…!

自分に正直に前を向くことができたか…
全身全霊を傾け挑むことができたか…
勝敗は重要だ！
ただ、すべての勝負は
将来への踏み台にすぎない

令和6年度
学校総合体育大会
入間東部大会



気合いは十分！さあ行くぞ！



勝っても、負けても…笑顔炸裂！



半端ない雨の中でしたが…みんな走りきりました！



炎天下の中、みんな走りました！



悔しさは、次へのバネだ…



会場準備もお疲れ様…



さあ！全国への道のスタートだ！勝ち続ける…

「ちょっと待った〜！」。団長4人の雄叫びが体育館に響く！体育祭の応援をモチーフにした励ましのエールが始まった。何が起きているのかわからず「ぼか〜ん」としている生徒もいたが、西中生の思いは東部大会に挑む選手たちへ伝わったはずだ…。運動部だけではなく、吹奏楽部、美術部、科学部も自分たちの目標と選手たちへのエールを語ってくれた！さあ、緊張感が一気に高まる。心はすでに入間東部大会へ…！ (6.18 壮行会から)

部活動に対する西中生の思いは…。昨年度の西中学校評価アンケートでは、「部活動は充実して積極的に活動している」と答えた生徒が89.5%もある。授業と比較すると…教員としては複雑な思いだ…。これだけ多くの生徒が充実感を持つ部活動…。その教育的効果は保護者の皆様をはじめ誰もが承知している…。「教育的効果…そんな生温いものじゃない」。そんな声が聞こえてきそうだ…中学生までの12年の人生、大切に育てられてきた。そんな中で、我慢、辛抱、理不尽、反省…協力、協調、全力、気遣い…という言葉の意味を実感したのは部活動等なのかも知れない。人は人同士の支え合いにより、人間となり得ることを初めて実感するのが部活動等の集団や組織なのかも知れない。西中生諸君、学総入間東部大会お疲れ様でした…。

部活名	成績	校長からのひと言
男子バレーボール部	全勝優勝 (県大会)	勇猛果敢に戦い抜いた。戦1戦が北陸(全国大会)に繋がることを熟知していた!
女子ソフトボール部	第3位 (地区大会)	あきらめずに試合に挑む。選手たちなりの不屈の精神だ! 会場準備等もお疲れ様。
卓球部	女子ダブルス ●●●○組第3位(県大会) 女子団体/準優勝 男子団体/予選リーグ惜敗 他個人戦、男女とも残念ながら惜敗	とにかく前向きな卓球部。一球一球を楽しみつつ打ち込んでいるのが見て取れた。その姿は正しく力戦奮闘だ!
男子ソフトテニス部	個人○○●●組第4位(県大会) 団体戦1回戦3:0(花の木) 2回戦0:3(三芳) 他個人戦、健闘及ばず惜敗	苦難をも感じさせないチームワーク、先輩も後輩もひとつになり、同心協力で挑んだ!
女子ソフトテニス部	団体戦1回戦2:1(三芳東) 2回戦0:2(大井) 個人戦、惜しくも県大会出場ならず	自分たちなりに力を尽くした…2年3ヶ月、初志貫徹はできた!
野球部	1回戦9:0(三芳東) 2回戦0:1(藤久保)	悔しさは人生の糧になる。君たちの西中野球はまさに一球入魂だった!
サッカー部	1回戦1:4(水谷)	サッカーは組織のスポーツ…一心不乱に仲間のために戦えたら十分だ!
女子バレーボール部	決勝リーグ進出 1回戦0:2(三芳東)	涙を流しながら笑える君たちの笑顔は最高の破顔一笑だ!
男子バスケットボール部	1回戦 40:64(本郷)	敗戦…悔いは残って当然だ。この負けを次にどう活かすかが勇往邁進へのステップだ!
女子バスケットボール部	1回戦70:44(三芳) 2回戦40:45(富士見台)	一意専心、充実した2年3ヶ月だった事は自分が一番知っている。
陸上競技部	県大会出場 (富士見市1位/県大会出場) 3000m/1位 ○○○○ 100m(1年生)/1位 □□□□ ■円盤投げ/1位 △△△△ 他種目についても大雨のなか、全力を尽くしました…。	陸上は孤独なスポーツだ…本当だろうか? 君たちには一緒に走り切磋琢磨し合った仲間がいるじゃないか…いま目の前に!
水泳部	自由形 100m/第1位 200m/第1位 ●●●● 背泳 100m/第1位 200m/第1位 ▲▲▲▲ 平泳ぎ 100m/第1位 200m/第1位 ◆◆◆◆	市内学年順位県大会出場 活発発地…水の中で生き生きと自分を表現しろ!ひとつでも先へ!

この大会を境に部活から距離を置く生徒と、あと1・2ヶ月、この仲間と同じ時間を共有できる生徒がいる。折角だ、とこん応援しよう。この西中の仲間なのだから…。科学展、美術展、夏のコンクールと科学部、美術部、吹奏楽部も全力を尽くしてほしい。部活動等での努力はすべてが将来への踏み台(糧)にしか過ぎない。(堀川 博基)

